

## 御前崎ブランドを贈呈 道の駅利用 100 万人達成

道の駅「風のマルシェ御前崎」で7月6日、農産物直売所利用客が100万人を超え、記念セレモニーが開かれました。記念すべき100万人目は御殿場市在住の林愛子さん。林さんは社員旅行の帰りに野菜を買いに寄りました。「ラッキーでした」と笑顔で話しました。風のマルシェ御前崎は、平成26年のオープンから今年で5年が経過。毎日、出荷組合員が新鮮な野菜を出品しています。



## 空 猛暑から子どもたちを守る 空調設備で快適に勉強を

夏の猛暑対策として、市内の児童生徒が通うすべての小中学校と幼保園(こども園含む)にエアコンの設置が完了し、6月27日に浜岡東小学校でセレモニーが開かれました。セレモニーでは、請負業者の静銀リース中遠営業所の三倉忠所長が巨大リモコン模型を1年1組の馬淵航くん(佐倉区)に手渡しました。エアコンを前に児童らは「涼しくて気持ちが良い。ありがとう」と感謝しました。

## 全 小中学生3人が表敬訪問 国大会への抱負を語る

8月3日から4日に開催される「令和元年度 第19回全国少年少女空手道選手権大会」に出場する高塚彩夏さん(白浜区)、8月16日から18日に開かれる「令和元年度 第27回全国中学生空手道選手権大会」に出場する平口結衣さん(大山)、増田結妃さん(大山)が7月8日に市長を訪問し、大会への意気込みを語りました。3人は「これまで練習した成果を発揮して頑張りたい」と一人一人目標を宣言しました。



## ナ 看護師の連携強化が必要不可欠 ースネットワーク会議

地域包括ケアシステムの構築にあたり、市内の医療機関や福祉施設で働く看護師の連携を推進する組織「ナースまるネットおまえざき(太田優子代表)」が発足し7月2日、研修センターで初会合を開き、市内14施設から19人の看護師が参加しました。太田代表は「地域包括ケアシステムの体制づくりには看護師の連携強化が必要不可欠。気軽に相談や連携し合える体制を作りたい」と話しました。